

2 予算要求のポイント

(1) 基本方針

「しあわせ信州創造プラン 3.0」とその実行計画である「第4期長野県食と農業農村振興計画」の着実な推進とともに、全市町村で策定された地域計画を踏まえ

- ① 担い手の育成・確保 ～農地を担い、農業・農村を未来につなぐ～
- ② 生産性・収益力の向上 ～食料の総合供給産地としての期待に応え続ける～
- ③ 農地の基盤整備の加速化 ～稼げる農業の舞台を創る～

による総合的な改革により持続可能な農業の実現に取り組みます。

(2) 重点事項

① 担い手の育成・確保 ～農地を担い、農業・農村を未来につなぐ～

皆が憧れる経営体の育成と人材の確保

- 農地の有効利用等地域のあるべき姿の早期実現に向け、県支援体制の強化を図り、「地域計画」に基づく取組の実践を、短期集中的に支援します。
- 産地が必要とする人材を積極的に呼び込む体制へと刷新するため、農地カルテを用いた県内外へのアプローチによる企業参入促進や、実践型経営農場を活用した伴走型の就農支援により地域をけん引する農業者を育成します。

② 生産性・収益力の向上 ～食料の総合供給産地としての期待に応え続ける～

稼げる農業の展開と信州農畜産物の持続的な生産

- スマート農業技術による省力化や生産性向上で、持続可能な農業への転換を加速化させるため、アドバイザーチームによる伴走支援等により、農業支援サービス事業者等の多様な担い手の育成を図ります。
- 守るべき優良樹園地の維持と円滑な継承のため、園地のマッチングなどの取組や樹園地継承予定地の一時管理・整備を支援します。
- 高温に適応できる農業への転換により農業生産の維持を図るため、効果の高い高温対策資材の導入促進や高温に適応した品種開発、農業者の熱中症対策等を進めます。

環境にやさしい農業など持続可能な農業の展開

- 農業生産活動に由来する環境負荷の低減を図り、ゼロカーボンの実現や持続可能な農業に資するため、地域ぐるみの有機農業の展開、実需者・消費者など関係者の理解醸成を推進します。

県産農畜産物の販路開拓・拡大と食の地産地消の推進

- 県産農畜産物の輸出拡大を戦略的に進めるため、競争力の高いぶどう等を重点品目として、カナダや欧州等をターゲットに、輸入事業者の招へいや現地での販売促進活動、SNSを活用した産地のPR活動などを展開します。
- 地域内での県産農畜産物の利用促進を図るため、県内実需者と生産者をつなぐ商談会の開催等コメの県内流通を促進する取組や、消費者理解の醸成に向けた情報発信などの取組を進めます。

③ 農地の基盤整備の加速化 ～稼げる農業の舞台を創る～

安全安心で持続可能な農村の基盤づくり

- 生産性の向上や、担い手への農地の集積・集約化を図るため、農地の区画拡大や水管理の省力化等の整備を進めるとともに、農業水利施設の適切な保全管理体制を構築する「水土里ビジョン」の策定を支援します。
- 頻発化・激甚化する自然災害に対応するため、防災重点農業用ため池の耐震化や排水機場の改修など、県土強靱化を重点的に進めます。